

## 高等学校

# 公益財団法人小松奨学財団 2026年度奨学生募集要項

### 1. 奨学金の目的

当財団が指定する高等学校に在籍する生徒に対し、人物・学業ともに優秀で経済的援助が必要と認められた者へ奨学金の給付を行い、豊かな人間性の確立と創造力の育成を助長し、もって岡山県の教育文化の発展と経済振興に寄与することを目的とする。

### 2. 応募資格

- (1) 当財団が指定する高等学校に在籍している生徒であること
- (2) 人物・学業ともに優秀で経済的援助が必要と認められる生徒であること
- (3) 前年度学業成績が5段階評定の、平均4.0以上であること  
(ただし、新1年生については中学3年生時の成績を基準とする)
- (4) 学校長の推薦ができる生徒であること
- (5) 他の育英奨学団体から給付型奨学金を受けていないこと  
(ただし、日本学生支援機構、地方公共団体からの奨学金との併用受給は可能)

### 3. 奨学金及び給付条件

- (1) 奨学金給付額 月額 2万円／年額 24万円 (返済不要)
- (2) 奨学金について、次の場合はその給付を停止または返還を求める
  - ア、病気その他の事由により修学を継続する見込みのない場合
  - イ、学業成績不良、生活態度不良等、修学の継続が不適当と認められた場合
  - ウ、当財団の名誉を傷つけたと認められる行為をした場合
  - エ、他の育英奨学団体の給付型奨学金と本奨学金を併用して受け取った場合  
(ただし、日本学生支援機構、地方公共団体からの奨学金との併用受給は可能)

### 4. 奨学生募集枠

総数 29名

### 5. 奨学金の給付期間

12ヶ月 (4月から翌年3月まで)

- 第1回振込み予定月 : 7月 (4・5・6・7・8・9月分)
- 第2回振込み予定月 : 10月 (10・11・12月分)
- 第3回振込み予定月 : 1月 (1・2・3月分)

## 6. 選考

### (1) 選考手順

- 第1次選考 : 指定高等学校で学内選考を行う
- 第2次選考 : 当財団の選考委員会による書類及び面接審査を行う
- 最終選考 : 当財団の理事会において審議決定する

### (2) 選考結果

在籍校の校長を通じて、6月末日までに本人に通知する

## 7. 応募方法

### (1) 応募者は所定の奨学生申込書に下記書類を添えて、在学を経て当財団に申し込む (個人の直接申し込みは、受け付けない)

- ① 奨学生家庭状況確認書（写真添付、名称等は明確に記載のこと）
- ② 奨学生推薦書（校長作成）
- ③ 成績証明書又は調査書
- ④ 前年度又は前々年度の所得証明書
  - ・同一世帯、所得がある方全員の証明書（同一世帯、学生を除く18歳以上の方）
  - ・ただし、転職などにより前年中途または今年新たに収入源に変動があった場合は、勤務先の年収見込み証明書または月収証明書等を添付  
(源泉徴収票の代替及び確定申告書のコピー等は不可)
- ⑤ 奨学生振込口座届出書

### (2) 応募期間

2026年3月15日～4月30日 必着

### (3) 応募書類は返却しない。

公益財団法人小松奨学財団

代表理事 小松 啓子

公益財団法人小松奨学財団

連絡・問合せ・申込書送付先

〒721-8607

広島県福山市曙町一丁目13番15号

株式会社エフピコ 総務人事本部内

公益財団法人小松奨学財団 事務局 : 担当 永尾・藤井・水本

T E L 084-953-5245 F A X 084-953-5315

## 2026年度 奨学金申込書

(高校)

提出日 2026年 月 日

公益財団法人小松奨学財団  
代表理事 小松 啓子 様

住所

(TEL — — — )

フリガナ  
申請者氏名 印

住所

(TEL — — )

保護者氏名 印

貴法人の、奨学生募集要項にしたがい、奨学金の給付を受けたく申し込みます。

申込状況(○印) / 新規 : 繼続

### 卒業中学校名

在学高等学校名及び学年

第 学年

申込事由(受給希望者本人記入)

## 添付書類

- 1 奬学生家庭狀況確認書
  - 2 奬学生推薦書
  - 3 所得証明書
  - 4 奬學金振込口座届出書

(注)学年は、申請年度の4月1日現在(予定)を記入してください。

\*この申請に係る書類は公益財団法人小松医学財団事務局で保管し、直葬事業以外の目的では使用しません。

公益財團法人小松學塾

## 2026年度 奨学生家庭状況確認書

(高校)

2026年 4月 1日現在

フリガナ				<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; text-align: center;">           下写3写            さ真cm真            い。を×貼            必4付            すcm欄            貼・付正            し面            て顔         </div>	
申請者氏名					
生年月日 平成 年 月 日					
現住所 ( 〒 - )					
電話番号 ( ) -					
保護者氏名					
他の奨学生について					
<input type="checkbox"/> 他の奨学生は申請・受給していない。		<input type="checkbox"/> 他の奨学生を申請・受給している。(奨学生の名称・受給期間を記入する。)			
貸与型:名称		受給期間		年 月 ~ 年 月まで	
給付型:名称		受給期間		年 月 ~ 年 月まで	
家 族 構 成					
No.	続柄	名 前	年齢	就学者等記入事項	
				勤務先名／学校名	種別
1	本人			自宅・自宅外	
2				自宅・自宅外	
3				自宅・自宅外	
4				自宅・自宅外	
5				自宅・自宅外	
6				自宅・自宅外	
7				自宅・自宅外	
8				自宅・自宅外	
9				自宅・自宅外	
10				自宅・自宅外	
備考					

## 記入上の注意事項

- (1)他の奨学生については、当該区分に○印をつけて記入してください。
- (2)家族構成欄は、次のこと留意して記入してください。
  - ア. 主たる生計支持者の番号(No.)に○印をつける。(主たる生計者が別居している場合はその旨を備考欄に記入)
  - イ. 同居・別居の別を問わず、申請者と生計を同じにする者全員を記入する。
  - ウ. 「就学者記入事項」欄については、4月1日現在(予定)で、種別欄「自宅・自宅外」の別は該当に「○印」を記入のこと
  - 勤務先名／学校名は省略しないこと
- エ. 次の場合は備考欄に記入すること。
  - ① 本人又は家族が身体障害者である場合はその旨を、長期療養者(6ヵ月以上)がいる場合はその旨を記入する。(証明できるものの写しを添付のこと。)
  - ② 母子・父子世帯である場合その旨。

\*この申請に係わる書類は公益財団法人小松奨学財団事務局で保管し、育英事業以外の目的では使用しません。

## 2026年度 奨学生推薦書

(高校)

年 月 日

公益財団法人小松奨学財団  
代表理事 小松 啓子 様

学校名 \_\_\_\_\_

学校長名 \_\_\_\_\_ 印

フリガナ

申請者氏名

住所

推薦理由

添付書類

1 推薦する生徒の学業成績証明書(調査書)を添付してください。

\*この申請に係わる書類は公益財団法人小松奨学財団事務局で保管し、育英事業以外の目的では使用しません。

公益財団法人小松奨学財団

## 2026年度 奨学金振込口座届出書

申請日 年 月 日

フリガナ						
申請者氏名	印					
学校名						学年 年
銀行コード (4桁)				銀行名	・銀行 ・信用組合 ・信用金庫 ・農業協同組合	
支店コード (3桁)	/			支店名	・支店 ・出張所	
口座番号 (7桁)						
奨学金受給状況	・ 新規申請		・ 繼続申請 ( 口座 : 繼続 ・ 変更 )			
備考 : 郵便局は不可						

## 保護者確認欄(署名・捺印)

保護者住所						
保護者氏名	印					

## ※ 注意事項

- 振込口座は、必ず奨学金受給認定者本人名義の普通口座で申請してください。
- 家族名義の口座は不可。（申請者本人名義の口座に限る）**
- 申請された振込口座が、過去1年以上にわたり出納記録がない場合は、金融機関側で休止扱いになっている場合がありますので、金融機関へ確認してください。
- 通帳コピーを添付してください。**  
口座名義(カタカナ表記)、支店コード(店番)、口座番号が記載されたページ
- 記入間違いは、二重線を引き訂正印を押印してください。

# 年収見込み証明書

(被雇用者)

住所

氏名

上記の者について、下記に記載の期間の年収見込み額を証明いたします。

(単位：円)

支払い（予定）年月	給与月額	賞与額	計
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年間合計			

年 月 日

(雇用者)

住所

事業所名

代表者名

印